

会報

全員積極参加でロータリーを楽しもう!



2012.11.7. 第1035回例会 No.23-17 2012.11.21発行

司会 SAA・親睦委員会 菊池 敏
 点鐘 会長 澄川 昇
 国歌「君が代」斉唱
 ロータリーソング「奉仕の理想」
 ソングリーダー 吉沢 洋景
 お客様紹介 会長 澄川 昇
 日本経済新聞社多摩支局長 友山 宏済様
 岡山西南RC 椎原 裕二様

会員総数 34名
 出席義務者数 24名
 出席義務免除者 10名
 出席者数 出席義務者(事前MU1名) 17名
 出席義務免除者 7名
 計 24名
 出席率 24/31 = 77.42%
 第1033回例会(10/24)訂正出席率 87.88%

会務報告 会長 澄川 昇

- 本日定例理事会がありました
- 第1号議案 多摩市の折り紙イベントについて寄付することを議決いたしました。
 - 第2号議案 本日付で富澤 倫会員の退会届を承認いたしました。
 - 第3号議案 クラブ部細則第1条第2節による1名以上の次年度理事候補の人数を2名にすることを議決いたしました。
 - 第4号議案 本日、指名委員会により次期役員理事候補の指名があります。
 - 第5号議案 本年度障がい者テニススクール決算報告を承認いたしました。
 - 第6号議案 米山梅吉記念館要請の100円募金についてクラブがまとめて払う事を議決致しました。
 - 第7号議案 ロータリー財団未来の夢計画など組織的役割の地区の研修会の参加費用はクラブで支出することを議決いたしました。

幹事報告 幹事 荒瀧 義機

配布:ロータリーの友 11月号、
 第10回障がい者テニススクール収支決算書
 回覧:ガバナー月信 11月号

次回例会は11月13日(火)多摩東グループIMに
 振り替えとなります。

【委員会報告】

出席報告 出席奨励委員長会 吉沢 洋景

ニコニコBOX SAA・親睦委員会 片山 哲也

- 澄川 昇 友山支局長様 卓話よろしくお願ひ致します。
- 荒瀧 義機 友山様卓話楽しみです。よろしくお願ひ致します。
- 遠藤 二郎 日経多摩支局長 友山様ようこそ。卓話よろしくお願ひ致します。
- 萩生田政由 日本経済新聞社多摩支局長 友山様本日の卓話 宜しくお願ひ致します。
- 伊澤ケイ子 日本経済新聞社 友山様卓話楽しみにしております。
- 菊池 敏 友山様卓話楽しみにしております。
- 小泉 博 お客様ようこそ 卓話よろしくお願ひ致します。
- 三田みよ子 卓話よろしくお願ひ致します。勉強させていただきます。
- 齋藤 誠壽 友山様本日は宜しくお願ひ致します。
- 関岡 俊二 お客様 ようこそ。

本日の合計¥ 14,000 (累計¥377,049)

2013-14年度役員・理事候補指名

委員長 関岡 俊二

- 会長以外 小田 泰機 会員、副会長 村上 久 会員
 幹事 三田みよ子 会員、会計 堤 香苗 会員
 SAA 杉山 真一 会員、理事 宮本 誠 会員
 理事 柴崎 信洋 会員
 会長 萩生田政由 会員直前会長 澄川 昇 会員については既に決定済みです。

その他報告

ニュース

海野 榮一 会員

車いすテニスの西村君より連絡がありました。

今年度日本ランキング8位以内に入った選手が出場する車いすマスターマスターズにランキング5位として選ばれ出場することになりましたことを皆様にご報告いたします。

ゴルフ同好会

部長 小泉 博

第78回スクラッチ会の最終出欠の回覧をしますので皆様ふるってご参加をお願いいたします。

また本日記布のロータリーの友11月号41Pに財団補助金入門の記事があります。分かりやすく書かれていますので一読していただきたいと思います。

卓話者紹介

プログラム委員長 齋藤 誠壽

円高、株安、借金国日本ということ踏まえて現在日本の企業はどうなっているのか、そして多摩地区の企業は今後どうなっていくのか、自分は不安を感じています。この辺りをジャーナリストの目でご説明をいただけるものと楽しみにしております。友山様卓話よろしくお願ひ致します。

卓話「経済展望」

日本経済新聞社 多摩支局長 友山 宏済様

グローバル化、円高株安と言われますが、おさらいしてみますと1989年末の日経平均株価終値ベース最高値は38,915円でした。今年9月末は8,170円、23年間で77%の

下落です。為替は1985年9月N.Y.プラザ合意よりこの方、2011年では1ドル80円を切り、それ以降なかなか定着しません。株式の個別銘柄の時価総額は会社の価値を株式市場がどう判断しているかということです。パナソニック、ソニー、東芝、日立製作所など

軒並み時価総額が下がっており、上がっている企業はキャノン、トヨタ自動車、本田自動車、鈴木自動車、デンソーなどです。これは競争力があり円高に強いということです。パナソニックの尼崎工場は今、稼働しておりません。2006年と現在のバランスシート上の純資産比較すると、オリンパス94%減、これは自業自得ですが、シャープ82%減、これはTV市場で負けたという感じです。パナソニック71%減や日本板硝子や沖電気70%減、ヤマハ50%減も円高の影響が大きいです。時価総額を海外の企業と比較すると、ソニー、東芝、パナソニック、日立、キャノンなどでも10兆円に満たないのにIBM、グーグル、マイクロソフトなどで20兆円に近く、アップルなどは50兆円に近づいており、差は明らかです。これは日本企業がブランド力を持てなかったことによります。アップルなどは専用ストアを持ち、価格を一定化してどこで買ってもほぼ同じ値段です。日本企業の物は店によって値段が違います。グローバル化というとエネルギーと食料の問題です。原油は日本には価格決定権はありません。サウジアラビアの国営会社がシンガポールの価格情報発信機関からのドバイ原油価格を参考に決めています。日本に輸入されている鮭は最近ではチリ産が多いのですが、チリでの鮭養殖は日本人が始めたのです。それが最近ではチリから中国への鮭の輸出が多くなり入札も始まり価格が上がって、取り合いになっています。

エネルギーや食糧の確保が現在逼迫していますが、今後エネルギー価格が下がることは無いでしょう。中国では2006年の自動車保有台数が人口千人に対して26台、日本は594台でした。2010年末では中国は58台、日本は593で中国は段々増える傾向です。エネルギー消費量では国民一人が使うエネルギー量は中国2631Kw/h、日本7833Kw/h、中国はエネルギー浪費国と言われてますが国民一人当たりでは日本より少ないです。アメリカでは12,884Kw/hとかなり高くなっています。ただ日本はGDPを1\$生み出すのに0.20Kw/h、中国は0.70Kw/hですので効率の良いエネルギーの使い方をしていいます。日本を越すのはドイツで0.17Kw/h、ドイツの省エネルギー技術は進んでいます。アメリカも0.28Kw/hで効率は悪くはありません。この中で気になるのが多摩地区での電力消費、今年になって大口電力の動きが鈍くなっている事です。震災前の3億Wに対し現在2億4千万程度です。これは工場などの動きが悪くなっていると考えられ、急な円高による操業の鈍りが感じられます。日野自動車工場なども地域の苦情や工場の老朽化等々の事情により移転が決定しました。従業員が2千人以上、その人口の流出はかなりダメージを与えていると思います。人口減少も問題です。立川は人口が増えていますが高齢者が多くいわゆる生産年齢人口は減っています。大学移転も気になる所です。経済的理由により下宿ではない通学の希望が多く、多くの人の通学範囲に大学を移転する動きがあります。

ではどうすれば良いのか？地域力を高めることだと思います。今年9月の基準地価発表によると多摩地区の住宅地下落率は縮小しています。中でも日野市は下落が止まりました。それは4カ所あり、そこは区画整理で道がすっきりして、高さ制限も有り空が広く感じられ公園もあります。確かに住みたくなるような場所です。日野市は区画整理にかなりの費用を投入しています、それでも下落率を止めたことには意味があります。多摩地区の場合は地域企業を大切にして税収や雇用を増やす必要を感じます。幸いにも橋本にはリニアモーター路線の駅が来ることが予定されております。京王線も来年より橋本からの特急を走らせることになりました。地域防犯などの対策の必要も感じます。これは地域住民でかなり可能なことだと思います。ある地域では通行人が挨拶し合う「声かけ運動」を推進しただけでピッキングや空き巣が減ったという事例もあります。そういうことには費用もかからないことだと思います。市民にもお客様気分の方が多くゴミが汚いとか苦情を言う方がいますが、言う前に拾えばよいことだと思います。そういうことを率先してできる方々は皆様方だと痛感しております。自治体も財政的に困窮しています。自治体に頼るのは限度があります。ある機器メーカーは自己生産を止めてメンテナンス専門にして会社を建て直しました。そういう視点を変えての地域の活性化が必要だと思います。そして自分たちで住みよい街に変えていくことこそ必要ではないかと感じます。そういう活動を内外につたえるべく私自身も努力したいと思います。ご清聴ありがとうございました。

お礼と点鐘

会長 澄川 昇

(今週の担当: 柴崎 信洋)